

Hirata

平田機工株式会社

第63回定時株主総会



平田機工株式会社

第63期

事業報告

連結計算書類

計算書類

事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

企業集団の現況

当事業年度の事業の状況

事業の経過および成果

平成26年3月期の概況

● 世界の経済情勢

■ 米国

住宅市場の持ち直し、雇用環境、個人消費の改善などにより、緩やかに回復

平成26年3月期の概況

● 世界の経済情勢

■ 欧州

債務危機への懸念が後退し、景気の下げ止まりの兆しはあるが、回復力は弱く、依然として低調

平成26年3月期の概況

●世界の経済情勢

■中国などの新興国

景気の減速感があるものの、緩やかな持ち直し

平成26年3月期の概況

●国内経済

- 円安および株高の進行、消費増税前の駆け込み需要に支えられ、景況感は着実に上向き
- 設備投資は慎重姿勢。本格的な回復には至っていない

平成26年3月期の概況

- 当社グループ

- 自動車関連

積極的なエンジニアリング活動により、
確実な受注に結びつける対応

平成26年3月期の概況

- 当社グループ

- 半導体関連

既存顧客への密着した営業活動の展開など営業・受注活動の強化に注力

平成26年3月期の概況

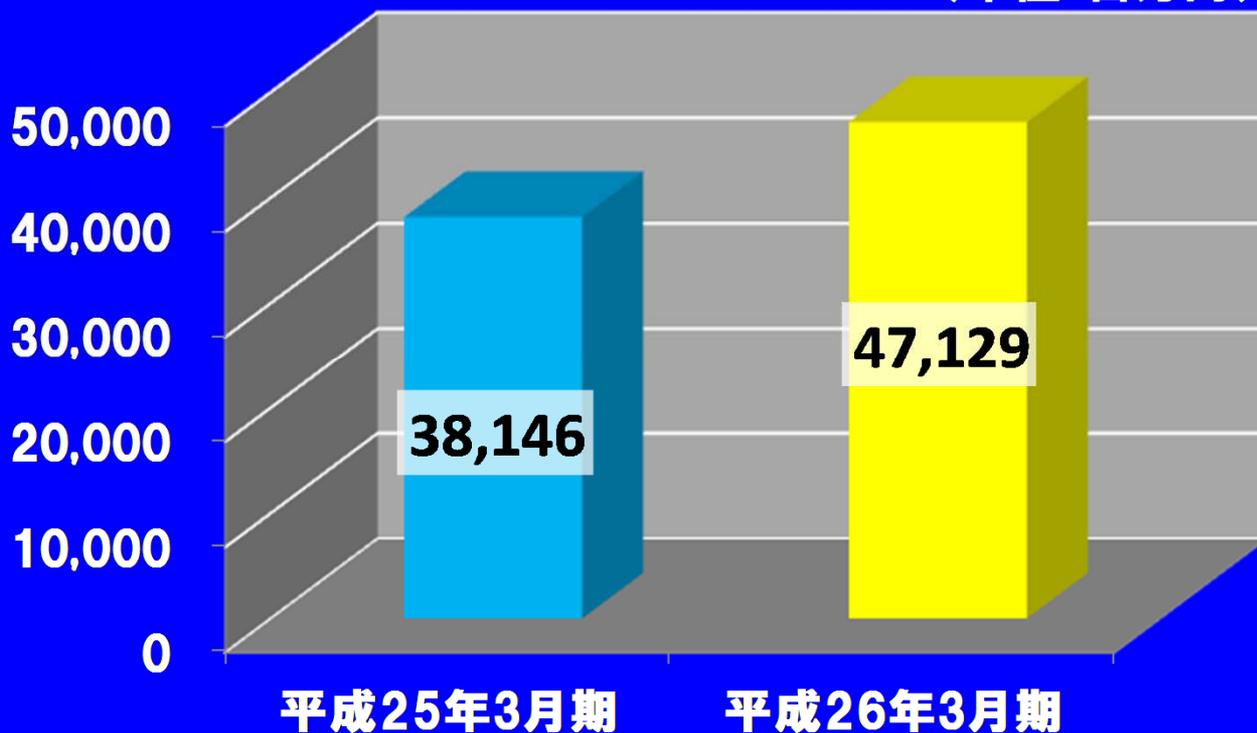
- 当社グループ

- 事業環境および負荷状況に応じた最適な人員配置で生産効率の向上を図る。

平成26年3月期 連結売上高

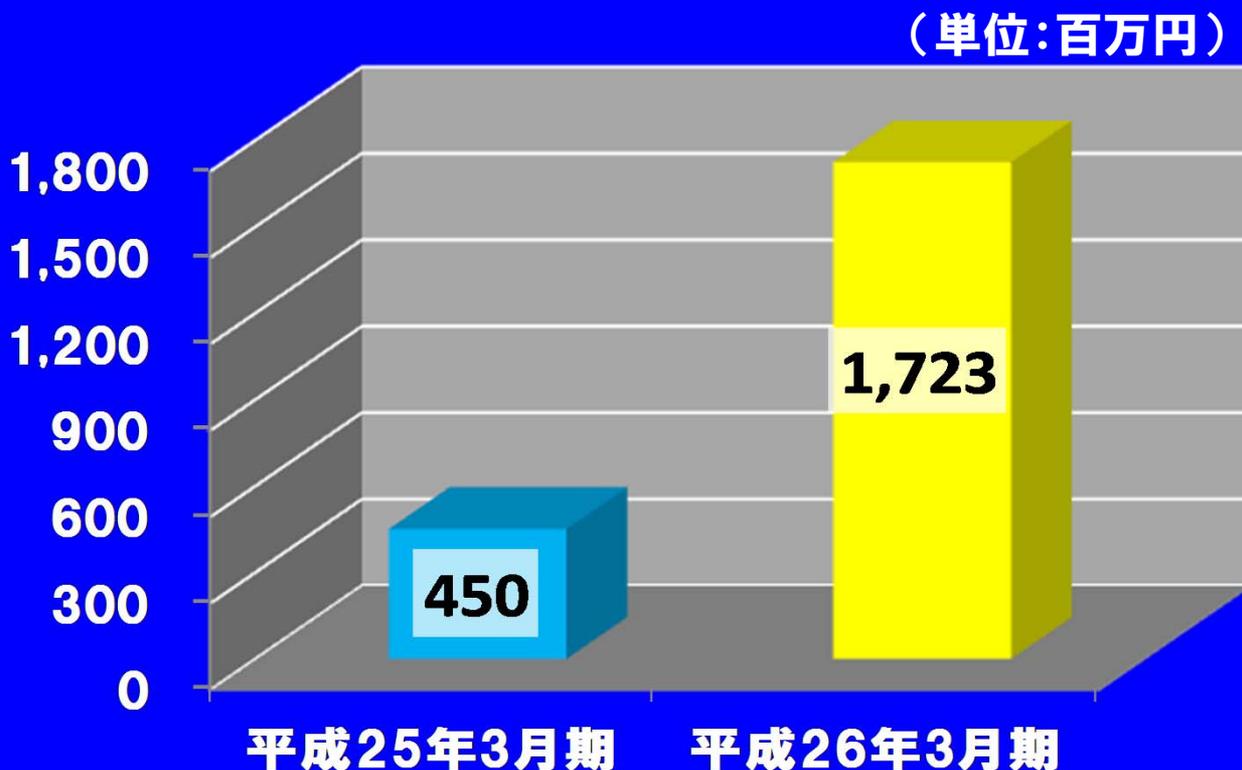
47,129百万円
(前年同期比 23.5%増)

(単位:百万円)



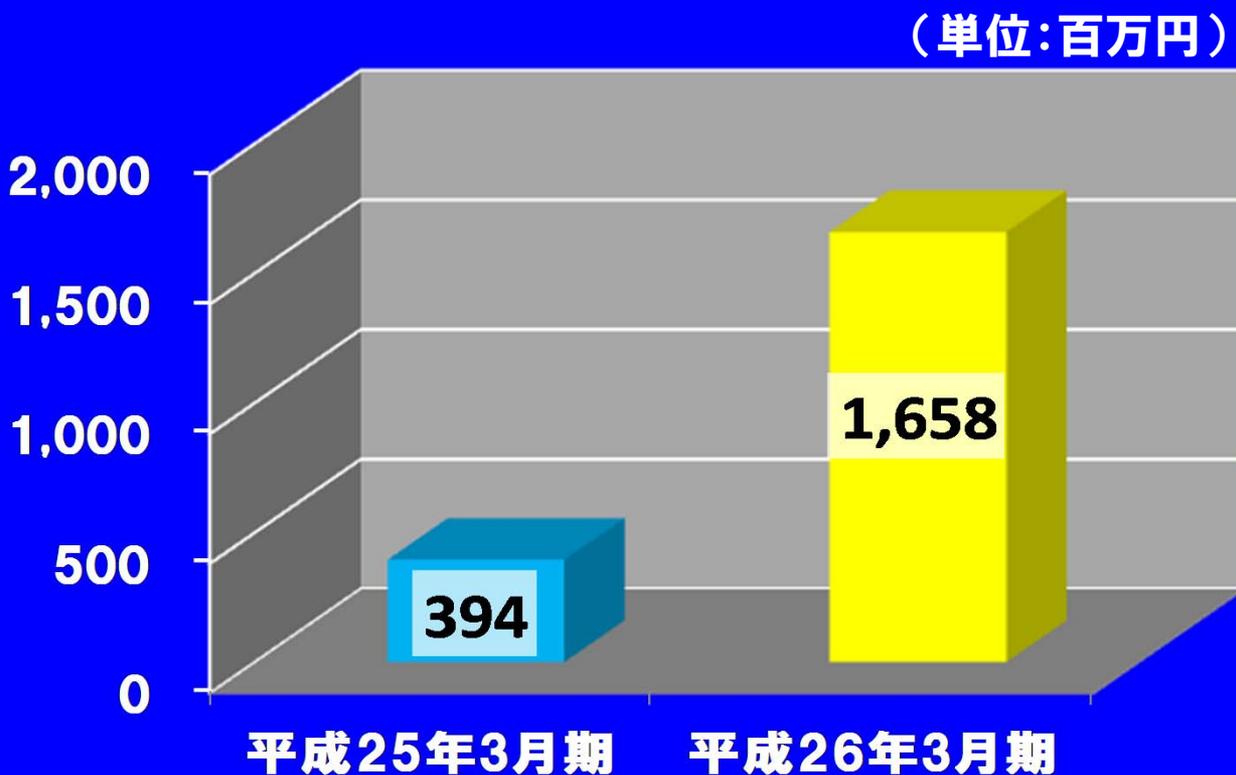
平成26年3月期 連結営業利益

1,723百万円
(前年同期比 282.4%増)



平成26年3月期 連結経常利益

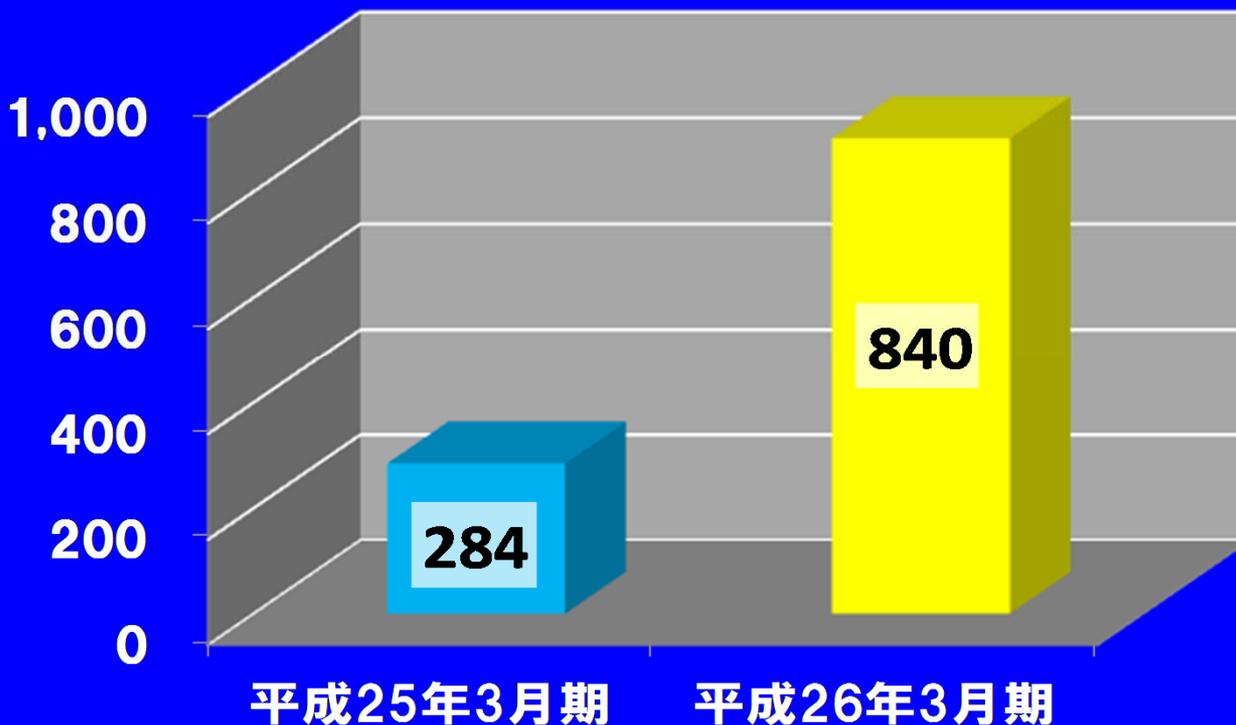
1,658百万円
(前年同期比 320.3%増)



平成26年3月期 連結当期純利益

840百万円
(前年同期比 195.1%増)

(単位:百万円)

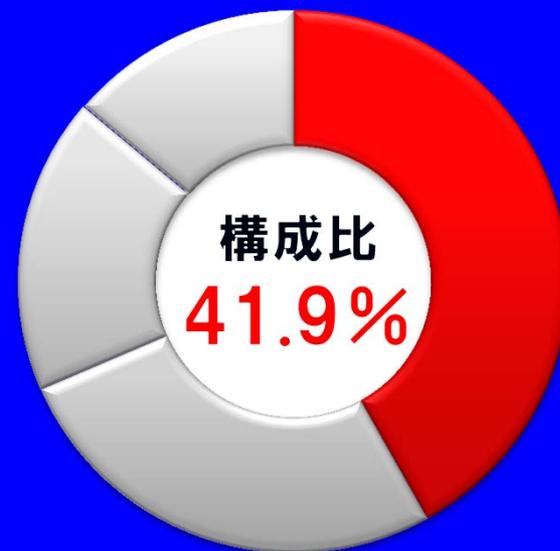


事業部門別の状況

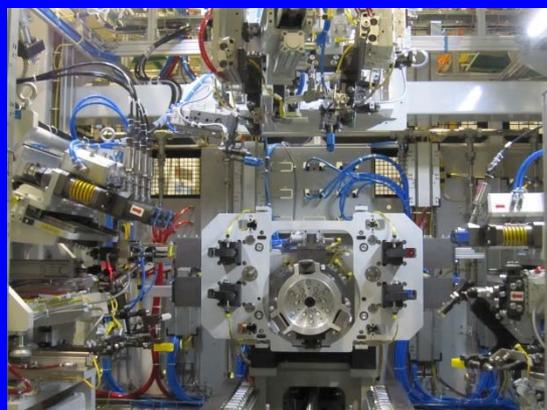
自動車関連 生産設備事業

自動車関連生産設備事業

売上高 19,728百万円
前年同期比 36.3%増



パワートレイン
組立生産設備



エンジンテスト機



単体商品化された
エコ電動ストッパー

半導体関連 生産設備事業

半導体関連生産設備事業

売上高 12,553百万円
前年同期比 4.8%増



450mm EFEM
(Equipment Front End Module)



強化ガラス切断システム



ウェーハ搬送ロボット

**家電関連および
その他生産設備事業**

家電関連およびその他生産設備事業

売上高 8,344百万円
前年同期比 14.0%増



自動倉庫



タイヤ材料用ゴム搬送設備



モバイル組立装置

設備投資の状況

企業集団の設備投資の総額

総額 6億61百万円

熊本工場 AutoCADシステム	56百万円
マレーシア子会社の 工場新設および機械装置	77百万円



8月に操業開始したマレーシア子会社の工場

企業集団の設備投資の総額

継続投資中

国内工場 統合基幹業務システム ERP

1億19百万円

- ・ **資金調達**の状況
- ・ **事業の譲渡、吸収分割または新設分割**
の状況
- ・ **他の会社の事業の譲受け**の状況

- ・ **吸収合併または吸収分割による他の法人などの事業に関する権利義務の承継の状況**

- ・ **他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況**

につきましては、該当事項はございません。

- ・ **直前3事業年度の財産および損益の状況**
- ・ **重要な親会社および子会社の状況**

につきましては、

5ページから6ページをご参照ください。

7ページに記載しております、

- ・ 対処すべき課題**

につきましては、

後ほど詳細をご説明いたします。

- ・ **主要な事業内容**
- ・ **主要な営業所および工場**
- ・ **使用人の状況**
- ・ **主要な借入先の状況**
- ・ **その他企業集団の現況に関する重要な事項**

につきましては、

8ページから10ページをご参照ください。

会社の現況

- ・株式の状況
- ・新株予約権等の状況
- ・会社役員の状況
- ・会計監査人の状況
- ・業務の適正を確保するための体制
- ・会社の支配に関する基本方針

につきましては、

11ページから18ページをご参照ください。

連結貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

連結貸借対照表

資産の部

主要科目	金額(千円)	増減率
流動資産	38,408,509	+ 14.2%
固定資産	19,943,557	△ 0.3%
資産合計	58,352,066	+ 8.8%

連結貸借対照表

負債の部

主要科目	金額(千円)	増減率
流動負債	26,952,528	+ 15.7%
固定負債	12,204,958	+ 2.2%
負債合計	39,157,486	+ 11.1%

連結貸借対照表

純資産の部

主要科目	金額（千円）	増減率
資本金	2,633,962	—
資本剰余金	2,322,634	—
利益剰余金	10,052,832	+ 7.6%
その他の包括利益累計額	4,305,240	+ 3.6%
純資産合計	19,194,579	+ 4.4%
負債及び純資産合計	58,352,066	+ 8.8%

連結損益計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

連結損益計算書

主要科目	金額（千円）	増減率
売上高	47,129,390	+ 23.5%
営業利益	1,723,784	+ 282.4%
経常利益	1,658,265	+ 320.3%
当期純利益	840,891	+ 195.1%

- ・ **連結株主資本等変動計算書**
- ・ **連結注記表**

につきましては、

21ページから34ページをご参照ください。

- ・ **貸借対照表**
- ・ **損益計算書**
- ・ **株主資本等変動計算書**
- ・ **個別注記表**

につきましては、

35ページから44ページをご参照ください。

対処すべき課題について

対処すべき課題

1. グローバル化への取り組み

2. 国内市場および国内生産への取
り組み

3. 新事業への取り組み

グローバル化への取り組み

**中国、東南アジアの
営業・生産拠点を増強**

グループ受注量の拡大

グローバル化への取り組み

海外メーカーとのコスト競争

現地調達・現地生産比率を高める

グローバル化への取り組み

北米自動車関連生産設備事業の さらなる拡大策

デトロイト工場を移転
現地生産の強化を図る



画像 ©2014 Google,
地図データ ©2014 Google

約4倍



画像 ©2014 DigitalGlobe,U.S.Geological Survey,USDA Farm Service Agency,
地図データ ©2014 Google

グローバル化への取り組み

積年のノウハウを
グループ全体に展開

グローバルに活躍できる人材を
引き続き育成し配置

国内市場および国内生産への取り組み

新規大型案件の減少

**中期経営計画の「Plus One」の
取り組みとして、
生産システムの装置を単独商品化**

売上を維持

改造工事に対応できる体制構築

国内市場および国内生産への取り組み

**ロボットの
自社生産拡大を推進**

付加価値の向上を図る

国内市場および国内生産への取り組み

熊本工場

工作機械を3台導入

**生産効率および
内製化率の向上を図る**

国内市場および国内生産への取り組み

生産効率向上のため
統合基幹業務システムERPを導入

最適生産および調達価格を引き下げ
コストダウンを推進

新事業領域への参入 商品開発の加速

より効率の高い生産システムを実現
するため、引き続き開発投資を継続

持続的な成長のため、次期中期経
営計画に向けた事業の検討



Hirata

The Global Production Engineering Company